

防災意識の高揚 ～防災気象情報の活用について～

気象庁では、地図上のどこで危険度が高まっているかが、リアルタイムで色分けされる「キキクル（危険度分布）」を提供しています。

パソコンやスマートフォンから、気象庁のホームページの「キキクル（危険度分布）」で確認できます。

キキクルで「黒」が出現した場合、重大な災害が切迫しているか、すでに発生している可能性が高い状況を表しています。

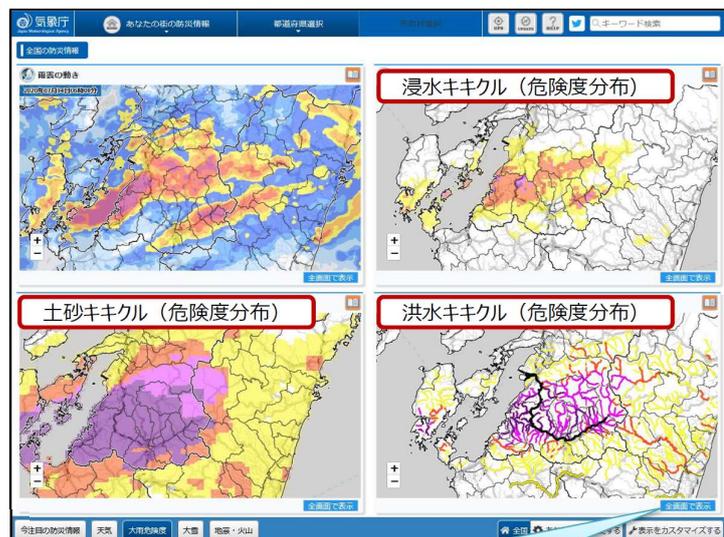
早めの避難を心掛け、遅くとも「紫」が出現した時点で、速やかに避難開始判断することが重要です。

自治体から高齢者等避難や避難指示が発令された場合には、キキクルの危険度に関わらず、速やかに避難行動をとってください。（参考：政府広報オンライン）

気象庁ホームページ
(トップページ)



危険度分布
(キキクル)



参考【気象庁ホームページ】

詳細版はこちらをクリック

参考情報

兵庫県CGハザードマップを活用して、身の回りの場所にどんな危険が潜んでいるのか確認しましょう。

【兵庫県CGハザードマップ】
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp>

ハザードマップのほかに、天気や川の様子、鉄道の運行状況などがわかる「リアルタイム情報」や、兵庫県の自然災害記録集「防災学習アーカイブ」があります。